

新しい年度になる1学期も毎月間
にしていまの



保護者会や連協の会議
などで、声をかけあて
みなさんでよんで頂けたら
と思います。よろしく願います。

日本の学童ほいくの

ご購入・活用・普及にご協力ください



日本の学童ほいく誌は、「学童保育の発展」と、「子育てに役立つ交流」、「子どもたちに安心できる居場所（人間関係）と豊かな子ども時代を」という願いを込めて、全国の学童保育関係者でつくり、みんなで読みひろめている、学童保育専門の月刊誌です。

私のイデオロジはこのコーナー。
子どもの「ほほくな疑問」って
科学的・哲学的にどう簡単には
答えられない。そこで……
本コーナーでは、分野の専門家が
なぜ科学的に答えてくれるの？

2013年度の内容

- 4月号 新生活一仕事・子育て・学童保育
- 5月号 「れんらくきょうぎかい」ってなんですか？
- 6月号 学童保育の生活一太郎：したいこと
- 7月号 たのしく食べる おいしく食べる
- 8月号 市町村の基準を考よう「条例・規則」と設置運営基準～
- 9月号 子どもの気持ちに気が
- 10月号 学校と学童保育
- 11月号 指導員という仕事
- 12月号 高学年の子どもたち
- 1月号 父母会・保護者会
- 2月号 第4回全国学童研究集会
- 3月号 子どもの権利条約



4月号 特集

は、新年度に（ピッパ）
な内容で
大阪からは、富田林の初谷マ
か トップ登壇の娘さんと
2人暮らしの中での1人の内側が
つづらてまろ
人づきあいが苦手だし、失敗も
不安な中で受けつけた役員も、
学童保育で一番の経験者に

かけかえのない 「子ども時代」のために

全国研でも大人気の渡辺恵津子先生
小学校の6年間とは……
「第2次性徴があらわれ、心も体も
大きな変化を迎える思春期へむかう
大切な時期。そこで大事にしたい
こととは……？」
① 体・五感を使い
自然の中で中間した、遊びあそび
② 手・体工使した「モノづくり」
手・空をた月日
③ 気持ちの中で自分を
表現できる
④ 自己肯定感を育てる
という言葉に学童と親子関係が感じます



今年度の新連載

れんらくきょうぎかい
藤本 知生
子どもと対話の理論
昆虫の姿
(くまのこころ)
暮らしの知識
(国民生活センター)

5月号

「れんらくきょうぎかい」ってなんですか？

学童保育は、失われつつあるに 国や市町村・
社会のみならずが つくって用意してくれただけのもの
ではありません。約半世紀も前から、働いておける
子育てある意見も、指導員が

「子どもたちに安心で豊かな放課後も」
と願う、語りあひあさね、行政に

「学童をつつてほい」
「安全な生活ができる施設に
してほしい」
「同じ指導員に系統化して子どもみてほい
なごま 要求して、実現させた」、
保母者（？）が力をあつめて、つづ
りあげてきた。それが連協協議会ですね。
新しい保護者にも使ってもらえるように活用下さい。

4月号より 炭酸水のあわは どこからでるのですか？

人間はどうして めんじくさがるの？

さあ、お父さん、お母さん
指導員、皆さん、
この質問に答えられるか？
答えは……4・5月号各38～39ページ
これがわかると
今晚のBeerが一層おいしく
なりますよ！
茄子ですか
見本誌（4月号）4月号・ホスター
ありまろ 事務局へお問い合わせ下さい

『日本の学童ほいく』誌は、1974年、学童保育に心を寄せる
全国の方々の努力によって創刊されました。そしていま、
★ 子どもについての理解を深めるために
★ 保護者と指導員がつながって共同の子育てを充実していくために
★ 学童保育運動を発展させて、よりよい学童保育をつかっていくために
この冊子を一人でも多くの方に購読していただきたいと思っています。



ご注文とお問い合わせ
大阪学童保育連絡協議会
Tel 06-6763-4381
Fax 06-6763-3593

または……

お申し込み欄 1冊 330円、年間 3960円 / 1冊送りの場合のみ送料 76円(月)

『日本の学童ほいく』誌： 年 月号より 毎月 () 冊購読

お名前／施設名：
(個人・まとめて)

お送り先：〒

お電話番号

★ 施設などでまとめて購読していただける場合は、担当の方のお名前と連絡先をご記入下さい